

第5期とちぎの農業・農村男女共同参画ビジョンの概要

◆策定の趣旨

本県においては、平成7 (1995) 年2月に、農村女性の地位向上と能力発揮を図るため、「栃木県農 村女性ビジョン」を策定しました。その後、第1期から第4期「とちぎの農業・農村男女共同参画ビ ジョン」を策定し、「パートナーシップで築く豊かで活力ある農業・農村の実現」に向けて様々な施 策に取り組んできました。

その結果、男女共同参画に係る各種表彰事業の受賞や女性の経営参画や社会参画が着実に進むな ど、数多くの成果がありました。その一方で、男性も女性も問題意識を持ちながら具体的な行動に 至っていないことや、次代を担う女性農業者の育成・確保などについて、より一層の対応が求められ

このため、令和3(2021)年度からの5か年間において、個人、生活・経営、農村社会の様々な場面 で男女が共に能力を発揮し、魅力ある持続可能な農業・農村の実現に向けた男女共同参画社会の形成 がより一層進むよう、第5期ビジョンを策定します。

◆性格と役割

このビジョンは、本県の農業・農村における男女共同参画の基本指針として施策の基本的な方向を 明らかにするものであり、栃木県農業振興計画「とちぎ農業未来創生プラン」や、「とちぎ男女共同参 画プラン〔5期計画〕」を踏まえて策定するものです。

また、本ビジョンは、農業者、市町、関係農業団体等が役割分担と相互連携を図り、各々が主体的 に取り組むための活動指針とします。

◆推進期間

令和3(2021)年度から令和7(2025)年度 までの5年間の計画とします。



















基本理念

男性も女性も農業・農村の様々な場面に、共に参画できる「パートナーシップで築く豊かで魅力ある持続可能な農業・農村の実現」を目指します。 また、持続可能な開発目標「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」のゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」をはじめとする様々なゴールの実現に貢献します。

【基本日標】

基本目標 1

【推進方策】

【主な取組】

【指標項目】

(2) 輝く女性農業者の確保

行動の実践

推進と実践

(1) 男女共同参画意識の変革と

(2) ワーク・ライフ・バランスの

輝く女性農業者の



基本目標2

男女共同参画

実現による

農業経営の発展

5 SEUS-FRE SEULED

- (1) 次代を担う女性農業者の育成
- ・女性農業者によるアグリビジネスモデルの創出支援
- ・女性農業者によるネットワークの形成支援
- 農業経験に応じた知識・技術等の習得支援

- ・ロールモデルとなる女性農業者の情報発信
- ・男女が共に参加する男女共同参画研修の実施
- ・男性農業者への意識啓発と行動変革
- 家族経営協定の締結及び見直しの推進
 - ・ワーク・ライフ・バランス実践推進研修の実施
- (3) 男女で築く農業経営の 発展支援
- ・認定農業者の共同申請の推進
- ・農業経営者として必要な経営スキルの習得支援

- ・男女共同参画研修における男性受講者の割合
- · 家族経営協定締結数

20%

- ▶3,812戸→4,800戸
- ・家族経営協定見直し締結数 ▶414戸→800戸

・女性による新規事業創出数

・次世代女性農業者研修における

▶56人/年→300人(5年間累計)

▶15件(5年間累計)

▶200人(5年間累計)

女性の新規就農者数

新規受講者数

・共同申請を含む女性の認定農業者数 ▶501人→800人

基本目標3

男女が共に活躍する 持続可能な 農村社会の実現

村社会



- (1) 男女共同参画推進体制の 充実強化
- 農村女性組織の主体的活動の支援
- ・関係機関・団体との連携強化
- (2) 方針決定過程への女性の 参画促進
- 女性の社会参画促進活動の展開
- ・農村女性のエンパワーメントにつながる研修会等の開催

- ・新たに認定される女性農業士数 ▶17人→25人(5年間累計)
- ・審議会等に占める女性の割合 ▶県:37.9%→40% 市町:22.9%→35%
- ・農業委員に占める女性の割合 ▶19.79%→30%
- ・農協役員等に占める女性の割合 ▶役員・総代・正組合員
- 6.96%, 5.24%, 21.35%→15%, 15%, 30%
- ・土地改良区(連合含む)の理事に占める女性の割合 **▶**0.27% → 10%

【日指す姿】

農業者個人の 男女共同参画の実現





男女とも自信と誇りを持ち、互いに 認め合い、自己実現を図っている

相互に影響

生活・経営における 男女共同参画の実現



仕事と生活の調和が保たれ、個々 の能力が発揮されている

相互に影響

農村社会における 男女共同参画の実現

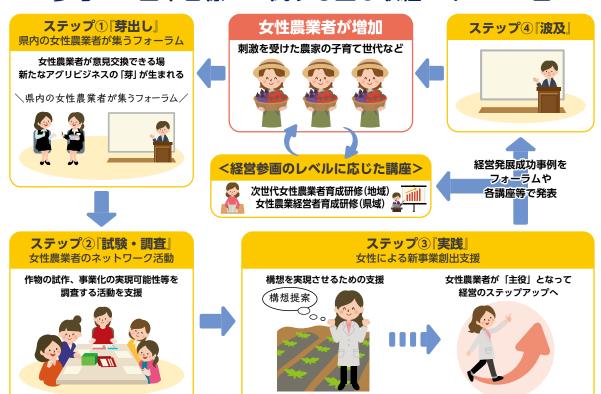




誰もが住みよさを実感できる豊か で魅力ある農村が実現されている

このパンフレットに関するお問い合わせは

参考1:基本目標1に関する主な取組のイメージ図



参考2:ビジョンの推進目標

推進項目	現 状 (R1)	目 標 (R7)	備考
基本目標 1 輝く女性農業者の活躍			
・女性による新規事業創出数	-	15件	(5年間累計)
・次世代女性農業者研修における 新規受講者数	_	200人	(5年間累計)
・女性の新規就農者数	56人	300人	(5年間累計)
基本目標 2 男女共同参画実現による農業経営の発展			
・男女共同参画研修における男性受講者の割合	-	20%	
・家族経営協定締結数	3,812戸	4,800戸	(内閣府)第5次男女共同参画基本 計画記載指標
・家族経営協定見直し締結数	414戸	800戸	H18~R1累計414戸
・共同申請を含む女性の認定農業者数	501人	人008	(内閣府)第5次男女共同参画基本 計画記載指標
基本目標3 男女が共に活躍する持続可能な農村社会の実現			
・新たに認定される女性農業士数	17人(H28~R2累計)	25人	(5年間累計)
・審議会等に占める女性の割合	県 : 37.9% 市町: 22.9%	40% 35%	とちぎ行革プラン2021記載指標 とちぎ男女共同参画プラン[5期計画]記載指標
・農業委員に占める女性の割合	19.79%	30%	
・農協役員等に占める女性の割合	役 員: 6.96% 総 代: 5.24% 正組合員:21.35%	15% 15% 30%	〉(内閣府)第5次男女共同参画基本 計画記載指標
・土地改良区(連合含む)の理事に占める 女性の割合	0.27%	10%	※土地改良区の理事に占める女性 の割合は新たな指標